

# 申請手続きについて

推薦事務の手引きP.5～

## 提出書類

1. 育英奨学生申請書(別記第2号様式)
2. 育英奨学生推薦書(別記第4号様式)
3. 保証書(別記第5号様式)
4. 住民票 ※コピー不可
5. 所得が確認できる書類
6. その他基準額の算定に必要な書類
7. 調査等同意書



<所得が確認できる書類について>

令和6年度(2024年度)所得証明書(令和5年(2023年)分)

※コピー不可

- 令和6年(2024年)4月1日現在の年齢が16歳以上の者全員分
- 高校生、大学生及び無職無収入の方も提出が必要
- 毎年、6月頃に各地市町村役場から発行が可能

源泉徴収票 ・ 確定申告書は不可

<提出期限>

令和6年9月13日(金) 必着

期限厳守！！

正当な理由により申請書類の提出が遅れる可能性がある場合は、早めに高校教育課へ御相談ください。

# 記入上の注意点

推薦事務の手引きP.9～

育英奨学生申請書

フリガナ		住所	
ショウガク シロウ		〒0000-0000	
氏名 奨学 次郎		〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号	
生年月日 平成〇〇年〇月〇日		電話 〇〇-アパート101号	
申請者 (国公立)私立 熊本県立〇〇		通学区分 貸付月額 18000円	
在学名 専門学校・高等専門学校・(短)大学		修業年数 3年	
入学年度 4 学年 1 階級 (全日) 定時・通信 加学・専門		貸付期間 令和4年4月から 令和7年3月まで	
子の他の奨学金 (〇〇奨学金)		持家・(賃貸借)	
他の奨学金は申請していない、又は申請の予定はない。		その他( )	
生計の生計主たる者 ショウガク タロウ		住所 〒0000-0000	
氏名 奨学 次郎		〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号	
勤務先 (株)育英商事		電話 ***-***-****	
実賃 4 5 0 0 0		所得額	
続柄 氏名		年齢(学年・履修)	
昭和〇〇年〇月〇日(才)		別居	
昭和〇〇年〇月〇日(才)		別居	
昭和〇〇年〇月〇日(才)		別居	
平成〇〇年〇月〇日(才)		〇〇大学〇年	
平成〇〇年〇月〇日(才)		熊本県立〇〇高校〇年	
平成〇〇年〇月〇日(才)		熊本県立〇〇小学校〇年	
昭和〇〇年〇月〇日(才)		身体障害者手帳〇級	
所得状況		所得額	
本人 2 0 0 0 0 0 0 0		2 0 0 0 0 0 0 0	
母 3 0 0 0 0 0 0 0		3 0 0 0 0 0 0 0	
妻 5 0 0 0 0 0 0 0		5 0 0 0 0 0 0 0	
妻 8 0 0 0 0 0 0 0		8 0 0 0 0 0 0 0	
妻 9 5 0 0 0 0 0 0		9 5 0 0 0 0 0 0	
所得額の合計		3 1 5 0 0 0 0 0	

住民票どおりに記載

賃貸借の場合のみ記載 ※家賃を証明する書類が必要

例  
家族4人(父、母、兄、申請者(高校生等))として申請書に記載されているが、住居区分が「**その他(祖父持家)**」と記載されている  
↓  
「祖父」が同一生計なのかどうかの確認が必要

氏名はそれぞれ自署が必要

貸与型の奨学金について記載

保証書に記載する人と一致

自営業や無職の方もその旨記載

生計を一にする方全員分記載 ※住民票が異なる場合でも同一生計の可能性あり

育英奨学生推薦書

育 英 奨 学 生 推 薦 書

育英奨学生申請者 住 所 ○○市○○町○丁目○番○号  
○○アパート101号

氏 名 提 学 次 郎

上記の者は、勉学に意欲があり、熊本県育英奨学生として適当と認めますので推薦  
します。

年 月 日

熊本県教育委員会 様

学 校 名

学(校)長名

住民票どおりに記載

学校の証明印は不要

保証書

保 証 書

育英奨学生申請者 住 所 ○○市○○町○丁目○番○号  
○○アパート101号

氏 名 提 学 次 郎

上記の者が、このたび熊本県育英資金貸与基金条例による熊本県育英資金の貸与を  
申請します。

つきましては、育英奨学生として勉学に精励し、社会において有為な人材として成  
長できるよう指導します。

また、貸与金の返還については保証人としての義務を履行します。

年 月 日

熊本県教育委員会 様

連 帯 保 証 人 (生計の主たる 維持者)	フリガナ	〒□□□-□□□□ TEL:***-***-**** ○○シ〇〇マチ〇チョウメ〇バン〇ゴウ ○○アパート101ゴウ
	住 所	○○市○○町○丁目○番○号 ○○アパート101号
	フリガナ	ショウゲキ タロウ
	氏 名	提学 太郎

住民票どおりに記載

「育英奨学生申請書」に記  
載された生計の主たる維持  
者の方

調査等同意書

調査等同意書

熊本県育英資金の貸与、返還の実施のために必要がある時は、下記の申請者本人及び連帯保証人の住所、居所、住居、勤務先、資産、収入等について、熊本県教育委員会が官公庁、金融機関等の関係する団体、法人等又は関係する個人に対し調査等を行い、当該調査等の依頼を受けた者が熊本県教育委員会に対し当該調査等に回答することに同意します。

なお、本同意書は同意書作成日以降熊本県育英資金の返還が完了するまで、下記の住所、氏名に変更があった場合も、有効の旨、併せて同意します。

年 ○ 月 ○ 日

熊本県教育委員会 様

申請者、連帯保証人がそれぞれ自署

申請者本人	住所	〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号 〇〇アパート101号
	氏名	梶学次郎
連帯保証人	住所	〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号 〇〇アパート101号
	氏名	梶学太郎

# 記入する際の注意事項

- ✓ 記入例を参考に、ボールペン等を使用してはっきりと記入してください  
※消えるペンでの記入は行わないでください



- ✓ 各欄の該当者が必ず自署してください

- ✓ 記入事項に誤りがあり、訂正する場合は、二重線により訂正してください  
※修正液等による訂正は認められません

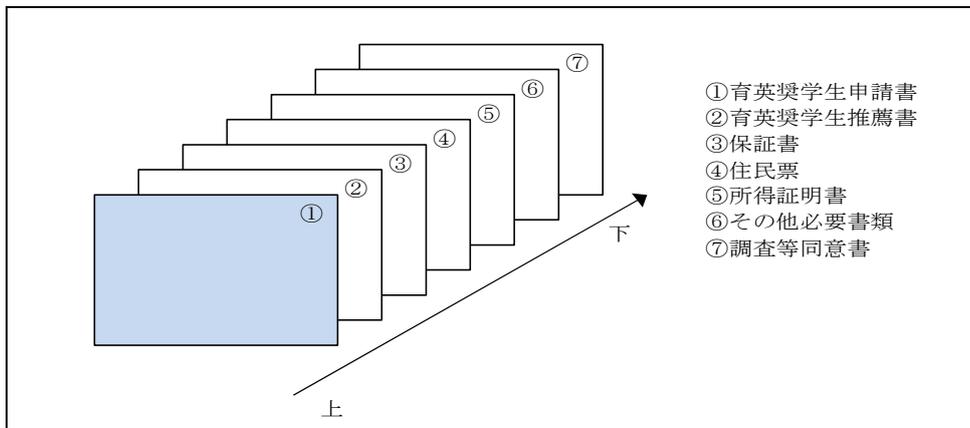


## 所得に関する証明について

申請時に次の区分に該当する場合は、該当する書類を提出することで、**実態に沿った審査を行います**



## 申請書を提出する際の注意事項



# 推薦事務要領について

推薦事務の手引きP.15～

## 人物要件

- ✓ 学習活動その他全般を通じて、態度・行動が生徒にふさわしく、良識のある社会人として活動できる見込みがあること
- ✓ 途中で学業を放棄することがないと思われる者であること

生徒本人の

やる気

学校での

生活態度



# 家計要件

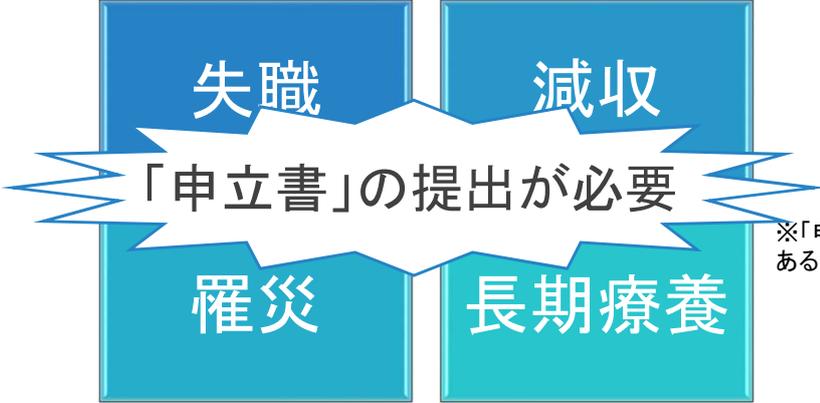
世帯全員の所得合計が生活保護基準額の2倍以下であること



## 世帯人員の認定が必要

同居・別居を問わず、申請者本人と生計を一にする者は同一世帯とみなす  
※住民票が異なる世帯であっても、同じ住居に住んでいる場合は原則同一世帯  
※別居し、独立している兄弟姉妹は同一世帯ではない

- 同一生計全員分の令和6年度(令和5年分)所得証明書にて審査を行う
- 申請時に次の区分に該当する場合は、該当する区分の証明書類を提出することで、実態に沿った審査を行う



※「申立書」は特別な事情のある方のみ提出してください

詳しくは手引きP.19を御覧ください

# 終わりに

---

1. 申請者は保護者ではなく生徒本人であること
2. 卒業後は生徒本人に返還義務があること
3. 貸与月額は安易に1番高い額を選択せず、  
十分考慮し決定すること